

学科 学年	全学科 2年	科目 分類	英語W English Writing	講義 必修	H.18 通年 2履修単位	学習教育 目標 C, D	担当	塩谷三徳 SHIOYA Mitsunori
概要	例文を通して英文法を学習し、問題演習によるその定着を授業の中心とする。教材は、一年時に英語Wで使用した高校英語の文法参考書およびワークブックを継続して使用する。また、学習した語彙や文法を使用するような活動を取り入れ、書くコミュニケーション能力の育成を図る。							
科目目標 (到達目標)	英検準2級レベルの高校の基礎的な文法問題が8割程度は理解できるようにしたい。							
教科書 器材等	『デュアルスコープ総合英語』、『スコープワーク48』(数研出版) 『即戦ゼミ3 英語頻出問題総演習』(桐原書店)							
評価の基準と 方法	定期試験および随時実施する小テスト等の成績による評価(80%) 授業への参加態度、提出物の内容等の平常点による評価(20%)							
関連科目	総合英語 A 総合英語 B 英語 C							
授業計画								
参観 (授業は原則として教員が自由に参加できますが、参観欄に×印がある回は参観できません。)								
第1回	ガイダンス 1年時の復習							
第2回	比較							
第3回	比較							
第4回	否定							
第5回	特殊構文							
第6回	特殊構文							
第7回	名詞							
第8回	×	定期試験						
第9回	冠詞							
第10回	代名詞							
第11回	形容詞・副詞							
第12回	前置詞							
第13回	接続詞							
第14回	前期のまとめと質疑応答							
第15回	×	定期試験						
第16回	文型と文の種類(発展問題)							
第17回	時制(発展問題)							
第18回	助動詞(発展問題)							
第19回	動詞の態(発展問題)							
第20回	準動詞(発展問題)							
第21回	比較(発展問題)							
第22回	まとめと質疑応答							
第23回	×	定期試験						
第24回	関係詞(発展問題)							
第25回	仮定法(発展問題)							
第26回	話法(発展問題)							
第27回	否定(発展問題)							
第28回	特殊構文(発展問題)							
第29回	1年間のまとめと質疑応答							
第30回	×	定期試験						
オフィスアワー	月、火、水の12:30～13:00は校務がなければ教員室で質問を受け付けます。							
授業アンケート への対応	ノートの整理がしやすい、わかりやすい板書を心がける。							
備考	オフィスアワー以外でも、昼休みや放課後で時間がある場合は質問を受け付けます。 希望者は事前にメールで日時を確認してください。shioya@numazu-ct.ac.jp							
更新履歴	060116 新規							